

<倉吉市とポップカルチャーの関わり>

➤ 平成26年度(2014)

- ・(株)グッドスマイルカンパニー(GSC)の国内初となる工場を倉吉市に開設。
- ・ポップカルチャーを活用したまちづくりについて、ともに取り組むことを確認。



倉吉工場進出にかかる調印式

➤ 平成27年度(2015)

- ・GSC製フィギュア約600体を展示した**フィギュア博覧会**を倉吉博物館にて開催。
⇒1ヶ月の会期中に全国から**約2万5千人**の来場。
- ・倉吉製フィギュア第一弾「ねんどろいど 桜ミク Bloomed in Japan」を**倉吉市ふるさと納税**の贈呈品へ。
- ・フィギュアやキャラクターを活用した**観光PR**実施。
⇒倉吉市への来訪記念マップやオリジナルストラップ等を作成・配布。
- ・『**ふるさと名物応援宣言**』(中小企業庁)にて、「キャラクターグッズ」と「レトロ&クールツーリズム」を倉吉市の名物として宣言。(平成28年2月10日)



フィギュア博覧会の様子

➤ 平成28年度(2016)

- ・『倉吉市が舞台のモデルでは?』とファンの間で話題となっていた「**ひなびた♪**」(株)コナミデジタルエンタテインメント)の舞台、架空都市「**倉野川市**」との**姉妹都市提携**を4月1日に発表。
⇒架空の都市との姉妹都市提携ということで、メディアにも多数取り上げられ全国的な話題となった。
- ・イベントをとおして、多くのファンが来訪。新たな倉吉ファンの獲得。
⇒4月16日・17日には初の地元イベント「**くらよし桜まつり♪**」を開催。声優トークショーなど全国から約6千人のファンが来訪。3月には鳥取中部地震からの復興をめざし、「**くらよし復活祭! / くらよしありがとう祭♪**」を開催。約3千人のファンが応援に駆けつけた。



©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

記念すべき倉吉製フィギュア第1号「桜ミク」



架空都市「倉野川市」との姉妹都市提携発表会

➤ 平成29年度(2017)

- ・『訪れてみたい日本の**アニメ聖地88**(2018年版)』((一社)アニメツーリズム協会)に「ひなびた♪」の聖地として倉吉市が選定。
*以降、7年連続で選定。
- ・倉吉まち魅力開発プロジェクト実行委員会の「ポップカルチャーの活用による世界に直結するまちづくり～レトロとクールの融合・調和による観光誘客～」が『**第3回ジャパン・ツーリズム・アワード**』(ツーリズムEXPOジャパン組織委員会)の国内・訪日領域で地域部門賞を受賞。
- ・稼げるまちづくり取組事例集『**地域のチャレンジ100**』(内閣府)へ掲載。



『日本のアニメ聖地88』に選定



『第3回ジャパン・ツーリズム・アワード』に選定

➤ 平成30年度(2018)

- ・地元事業者を中心に、約50団体で「倉吉ひなビタ♪応援団」を結成。地域と行政が一緒になりひなビタ♪と連携した新たな魅力づくりを検討、実施。キャラクターの誕生祭を独自に開催し、ひなビタ♪ファンをもてなし、新たな誘客につなげている。

〈 倉吉ひなビタ♪応援団ホームページ <http://kurayoshi-moks.net/> 〉

〈 X(旧Twitter) 倉吉ひなビタ♪応援団だより @kurayoshi_moks 〉

- ・「円形劇場くらよしフィギュアミュージアム」オープン。現存する日本最古の円形校舎を活用したフィギュアの一大展示施設。



誕生祭の様子

➤ 令和元年度(2019)

- ・ふるさと納税制度を活用した「ガバメントクラウドファンディング」(以下、GCF)による、「ひなビタ♪デザインマンホール蓋による周遊促進プロジェクト」が開始12時間で目標金額100万円を達成(実績:485件/4,495,100円)。マンホール蓋の製作・設置を通し、白壁土蔵群とその周辺エリアの回遊性を高め滞在時間の延伸を図ることを目的とし実施した。



(上)ひなビタ♪デザインのマンホール蓋
(下)ここなつデザインのマンホール蓋

©Konami Digital Entertainment

➤ 令和2年度(2020)

- ・倉吉市中心市街地活性化協議会が、まち全体でフィギュアを活かした観光振興を進めるため、『フィギュアのまち倉吉を創る会』を立ち上げ、「まちなかミュージアム」として、市内12箇所の施設でフィギュアを展示している。
- ・令和元年度に実施したGCFにより製作したひなビタ♪デザインマンホールの設置セレモニーを実施。(2ヶ所に設置)
- ・NPO法人未来主催の『コンテンツによる倉吉市地域活性化プランコンテスト』開催。全国から11チームが参加。

➤ 令和3年度(2021)

- ・倉吉市・倉野川市姉妹都市提携5周年
- ・倉吉ひなビタ♪応援団による、「くらよし♪オンライン」の配信開始。
- ・観光庁事業『来訪意欲を増進させるためのオンライン技術活用事業』において、倉吉観光MICE協会の「現代版『里見八犬伝』倉吉のまちを巡るバーチャルオンラインツアー(以下、「倉吉八犬伝」)」が採択(6月1日)。

>11月19日 制作発表会、12月27日~ドラマツアー配信開始

- ・『訪れてみたい日本のアニメ聖地88(2023年版)』に「宇崎ちゃんほ遊びたい!」の聖地として認定。



「まちなかミュージアム」展示の様子
(倉吉未来中心)

➤ 令和4年度(2022)

- ・倉吉せきがね里見まつりにて、「倉吉八犬伝」声優によるトークイベントを実施(倉吉観光MICE協会)。
- ・「ひなビタ♪」10周年を記念し、『ひなビタ♪10周年 前夜祭 in 倉吉』を実施。

➤ 令和5年度(2023)

- ・㈱グッドスマイルカンパニー、倉吉市内に国内第2の拠点となる第2工場建設に着手。



第2工場のイメージ



◆テーマは「地域活性化」

- ある地方都市「倉野川市」の商店街に生まれた5人の女の子が、ショッピングセンターが出来てしまったことで、自分達の住む商店街に元気がなくなってしまった事を憂い、バンドを結成し、音楽の力で商店街に活気を戻そうとする物語。
- 物語を通して、楽曲が完成するまでを楽しむ新しい形のコンテンツ。
- 大手ゲームメーカー、(株)コナミデジタルエンタテインメント制作。



倉野川市と倉吉市(比較)

ひなびた♪の舞台・倉野川市には、倉吉市とよく似たレトロでノスタルジックな風景がたくさんあります。



(左)元帥酒造前



(左)白壁土蔵群



(下)弁天参道